
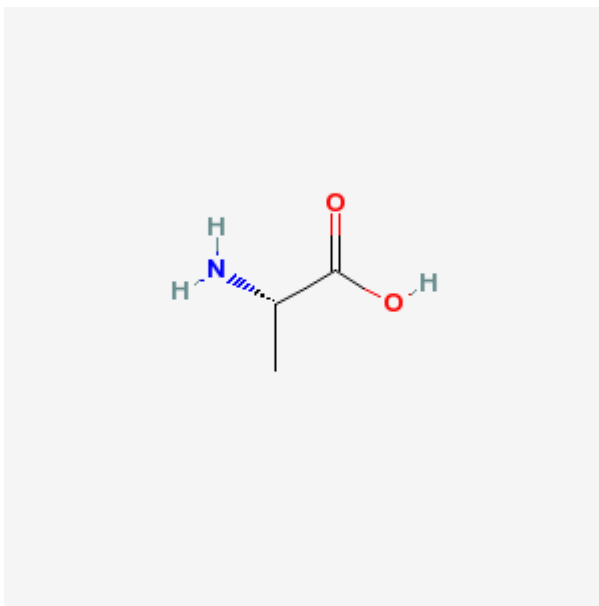


アラニン


Alanine, Ala, A

側鎖がメチル基の**非必須アミノ酸**。**グルタミン酸**のアミノ基の転移によって**ピルビン酸**から合成される。また、逆反応によって分解される。アラニンは細胞質に高濃度で存在している。糖や酸の代謝にもかわり、免疫力の向上や、筋肉組織・脳・中枢神経系へのエネルギーの供給にもかわる。

Name	L-Alanine ¹⁾
MeSH	 68000409
CAS No.	56-41-7
Molecular Formula	C ₃ H ₇ NO ₂
Molecular Weight	89.0932
m.p.	314.5 - 316.5°C
pK ₁ (25°C)	2.35
pK ₂ (25°C)	9.87
呈味	甘み



リンク

- [アミノ酸](#)
- [固相合成用アミノ酸](#)
-  [Alanine](#)
-  [Fmoc-Ala-OH](#)
- [Alanine](#)

化学構造, [アミノ酸](#), [非必須アミノ酸](#)

¹⁾

(2S)-2-aminopropanoic acid

From:

<https://bio.edu-wiki.org/> - BioWiki

Permanent link:

<https://bio.edu-wiki.org/%E3%82%A2%E3%83%A9%E3%83%8B%E3%83%B3>

Last update: **2020/01/13 03:14**

